

「手書き文字と書写書道教育学の未来」 -学会30年の歩みとこれから-

日時 平成27年10月11日（日）14:10～16:20

会場 横浜国立大学教育人間学部 6号館 101室

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-2

横浜国立大学教育人間学部書道研究室

e-mail aoyama@ynu.ac.jp Tel. 045-339-3450

*お問い合わせはなるべくメールでお願い致します。

【シンポジウムは入場無料・事前申込不要】

本年で学会も創立30周年を迎えました。創立10周年では国立教育会館において「文字を書くことのこれから」、創立20周年では千葉大学において「これからの書写書道教育学」をテーマとしたシンポジウムを行ってまいりました。以来、頂いた提言等を実現させるため、特にこの10年間、さまざまなシンポジウム等を行ってまいりました。京都大会では「これからの書写書道教育をめざすために」をテーマとしたラウンドテーブルを開催、その結果を受けて群馬大会シンポジウムでは、書写書道教育の在り方や今後についていろいろな角度から熱く語っていただきました。これらの成果をもとに、昨年度より、課題研究部門を復活させるとともに、喫緊の課題については学会内にプロジェクトチームを発足させ、プロジェクト研究として推進することとなり、昨年の埼玉大会では「筆記具（硬筆・毛筆など）の特性を生かした学習の工夫」を中心としたこれまでの研究成果及び新しい知見を、それぞれのプロジェクトリーダーから発表していただきました。

今回の横浜大会では、昨年の課題研究テーマと今年の課題研究テーマ「言語活動の充実」も踏まえ、学会のこれまでを振り返り、「何が達成されており」「何が残されているのか」を確認・共有し、新しい試みや研究がどこまで進んでいるのか、また、今後、手書き文字はどのような展開が予想されるのかを考えていきたいと存じます。参加いただいた会員の皆さんとともに意見交換をして、更にこれからの研究の方向性や在り方を考えつつ模索していけたらと考えております。

全国大学書写書道教育学会・企画広報局

パネラー

- | | | |
|-------------------|--------|-------------|
| 1.30年を振り返る | 山梨大学 | 宮澤正明（本会理事長） |
| 2.研究の成果と展望 | 広島大学 | 松本仁志 |
| 3.今日的な課題（言語活動と書写） | 横浜国立大学 | 青山浩之 |
| 4.手書き文字の未来のために | 上越教育大学 | 押木秀樹 |
| コーディネーター | 武蔵野大学 | 廣瀬裕之 |